

分科会開催報告書

報告日 令和 4年8月29日 (月)	報告者 長島和子
分科会名 浮雲俳句会	開催テーマ 第162回浮雲俳句会
開催日時 令和4年8月28日(日) 午前10時～12時	開催場所 いきいきセンター 晴嵐かなざわ
参加人数 浮雲俳句会会員 男9名 女4名 合計13名 欠席者1名	

実施内容

第162回例会は兼題「天文（初秋）」を入れた1句、当季雑詠3句、合計4句。
 最初に、係より10月の吟行会について説明あり。
 句会は鈴木勇平会員による選句の披講後、会員各々が選んだ特選句の選評。
 月当番による合評後、質問、意見、添削等、活発な意見交換がなされた。
 全会員により、特選句7句を選ぶ。

特選句

くぐり戸の色なき風や尼の寺	二 祥
西瓜割る百寿の母の声高き	十 九
沈む日の色ほんのりと穂草波	十 九
いなびかり一筆書きの右下がり	國 眼
戯れて風となりゆく秋の蝶	とも女
瀬の音に深い眠りや秋の宿	一 祝
卒寿には卒寿の気合西瓜割る	とも女

次回の予定

令和4年9月25日(日) 午前10時～12時
 「第163回例会」は、いきいきセンター晴嵐かなざわ
 兼題「地理（仲秋）」を入れた1句、他に当季雑詠3句、合計4句。
 披講 鈴田祥代会員